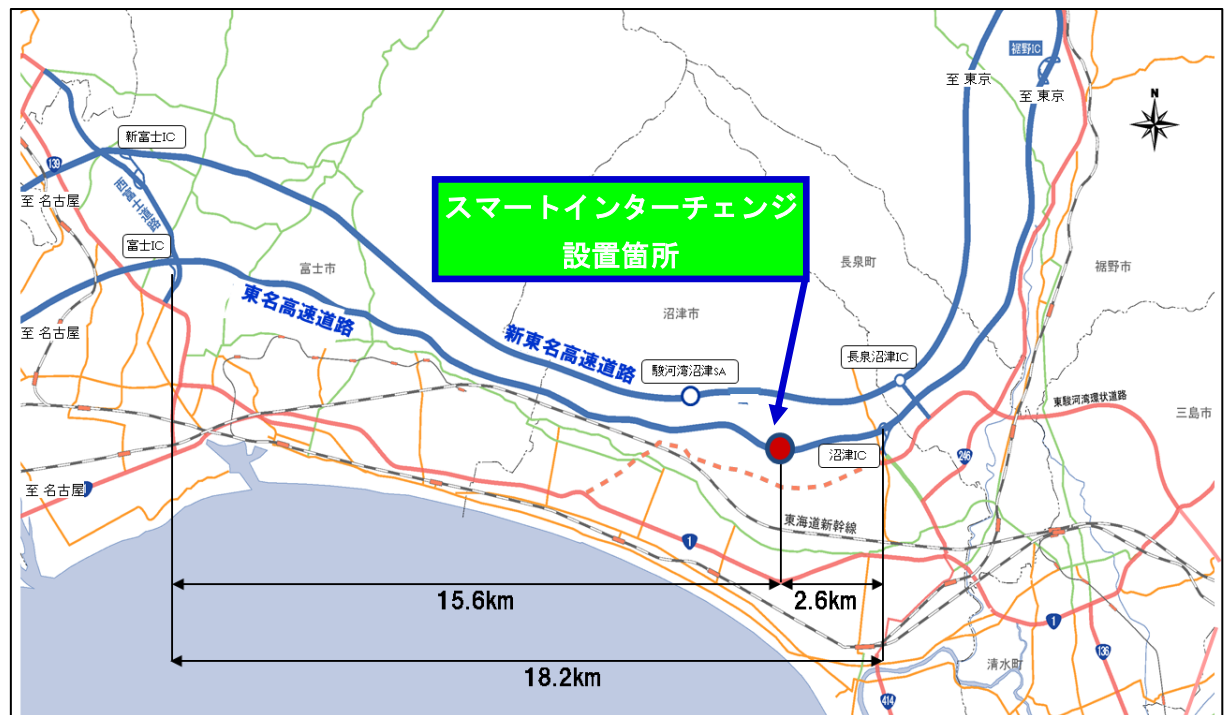


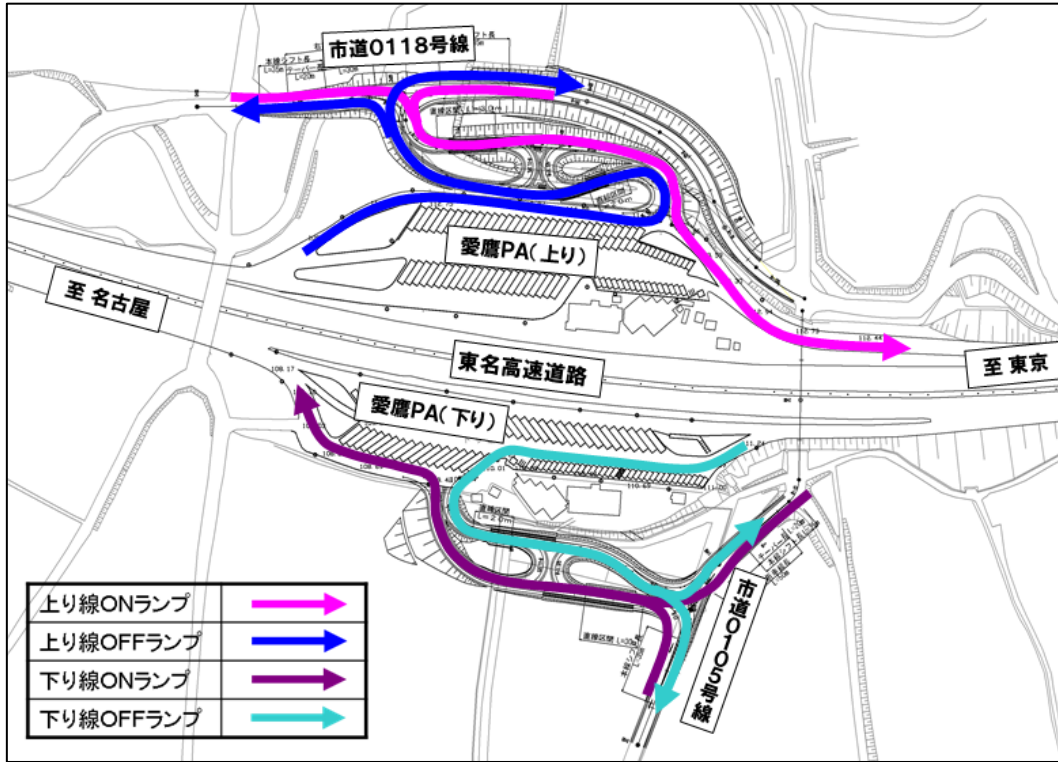
路線図



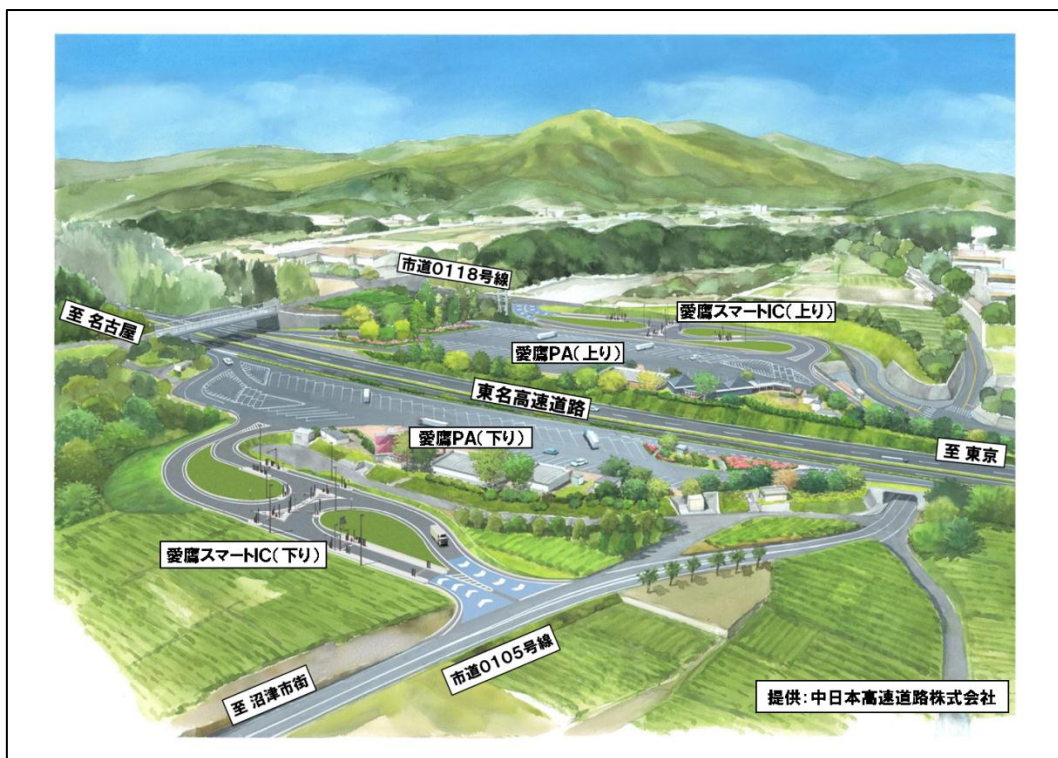
位置図



スマート IC 略図



完成予想図



■事業の経緯

- 2011年11月17日 愛鷹スマートインターチェンジ地区協議会設立
- 2012年4月17日 国土交通省から沼津市長に対し連結を許可
- 2012年5月16日 工事開始公告
- 2012年12月12日 沼津市スマートインターチェンジ地区協議会に名称変更

■期待される整備効果

愛鷹スマートインターチェンジの開通により、高速道路の利便性が高まり、以下の整備効果が得られます。

(1) 防災拠点へのアクセス性向上による緊急活動の支援

愛鷹スマートインターチェンジが設置されると、大規模災害時に自衛隊の集結場所及び活動拠点と耐震対策が進んだ高速道路とほぼ直結することとなり、スムーズな緊急活動支援が期待されます。

(2) 高速道路へのアクセス性向上による産業支援

沼津市西部の主要産業拠点である片浜工業地域から高速道路へのアクセス性の向上により、片浜工業地域の企業誘致促進や雇用拡大など地域産業の活性化が期待されます。

(3) 周辺地域からの救命センターへの搬送時間短縮と定時性の確保

県東部地域唯一の第三次救急医療施設に指定されている沼津市立病院へのアクセスが向上することにより、搬送時間が短縮され、救命率の向上が期待されます。

(4) 新たな玄関口による観光振興

沼津港へ訪れるお客さまの多くは沼津以東からお越しですが、愛鷹スマート IC の整備により、富士市以西からの新たな誘客が期待されます。

■沼津市スマートインターチェンジ地区協議会

東名高速道路の愛鷹 PA におけるスマートインターチェンジの設置に向け、必要な検討・調整をおこない、実施計画書を作成するとともに、スマートインターチェンジ開通後も継続して、安全性・採算性・管理・運営形態などについて、定期的にフォローアップすることを目的に、2011年11月に設立されました。

国土交通省中部地方整備局、静岡県交通基盤部、静岡県警察、中日本高速道路株式会社東京支社、沼津バス協会、沼津市から構成されています。

■通行料金

・ 区間料金の一例（通常料金）

（料金：円）

IC名	距離(km)	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車
東京	105.9	2,530	3,120	3,710	5,040	8,300
横浜町田	86.2	2,060	2,530	3,010	4,070	6,680
厚木	70.9	1,670	2,050	2,420	3,270	5,340
御殿場	22.2	630	750	870	1,140	1,780
沼津	2.6	220	230	240	280	350
愛鷹スマート	—	—	—	—	—	—
富士	15.6	490	580	660	850	1,300
清水	41.9	1,050	1,280	1,500	2,000	3,220
静岡	55.9	1,350	1,650	1,940	2,610	4,250
浜松	124.1	2,670	3,300	3,930	5,340	8,790

■スマートインターチェンジ利用上の注意点

- ・ スマートインターチェンジはETC専用です。必ずETCカードを車載器に挿入して通行してください。
- ・ スマートインターチェンジでは、車両が停止した状態でなければ開閉バーが開きません。ETCゲートの前で必ず「一旦停止」し、バーが開いてから通行してください。
- ・ ETC車載器を搭載していない車両が、誤ってスマートインターチェンジに進入した場合は、バックをせず戻ることができるようになっており、より安全にご利用いただけます。